

1 はじめに

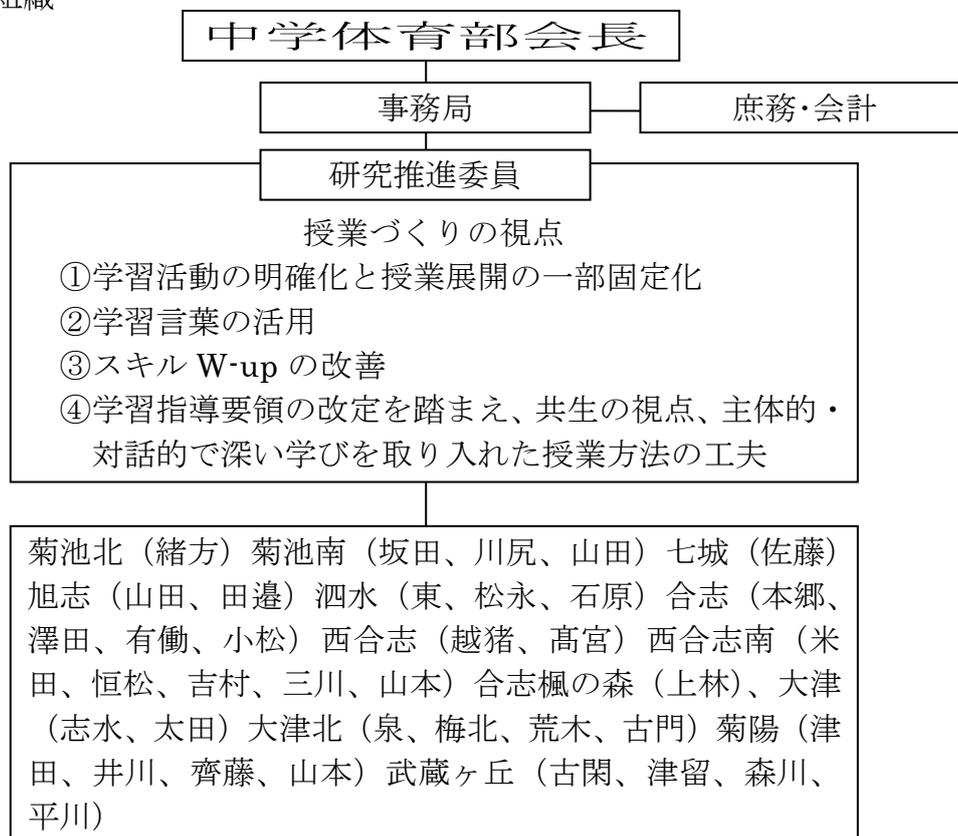
今年度、菊池郡市では、中尾会長（武蔵ヶ丘中学校）を中心に、13校の保健体育担当で研究を進めている。研究テーマを「楽しさと喜びを実感し、自主的に運動に取り組む生徒の育成」と設定し、「保健体育科における主体的・対話的で深い学びの充実」をサブテーマとして、今年度より全面実施となった学習指導要領改訂に合わせた授業づくりを目指して研究を進めている。

また、菊池郡市独自の取り組みとして、平成28年度の県研究発表菊池大会に向けて取り組んできた研究を、その後も各学校の実態に合わせて、より多くの種目で実践を行ってきた。現在も、身に付けさせたい知識・技能を明確にしながら、より活発な言語活動を促すための「学習言葉」の精選と、各種目の基礎となる技能の向上を目的とした「スキルウォーミングアップ」について重点を置いて研究を行っている。また、個に応じた指導方法の工夫、協働的な学習活動の充実、ICT機器を取り入れた授業実践、そして「学習構想案」を用いた授業展開の研究にも取り組んでいる。

2 研究テーマ

楽しさと喜びを実感し、自主的に運動に取り組む生徒の育成
～保健体育科における主体的・対話的で深い学びの充実～

3 研究組織



4 活動状況

(1) 第1回一斉研修会【5月7日(金)武蔵ヶ丘中学校】

○令和2年度事業報告及び決算報告

○令和3年度事業計画及び予算案審議、役員選出

※新型コロナウイルス感染症の影響で中止

(2) 第2回一斉研修会【7月26日(月)菊池北中学校】

○「保健分野に関する研修の復講」

菊池北中学校 教諭 緒方 晃市

○講話「主体的・対話的で深い学びにつながる保健体育学習及び体力向上について」

菊池教育事務所 指導主事 大谷 浩介

○各学校意見交換、情報共有

各中学校体育担当者

(3) 第3回一斉研修会【1月26日(水)西合志南中学校】

○研究授業 球技 3年「バレーボール」 西合志南中学校 教諭 吉村 貴文

○授業研究会 指導助言

菊池教育事務所 指導主事 大谷 浩介

○研究協議

※新型コロナウイルス感染症の影響で中止



5 今年度の活動における成果

今年度も新型コロナウイルス感染症の影響で、年度初めに会員を集めて共通理解を図る場を設けることができず、1年間を通して思うような活動はできなかったが、7月の研修については各中学校1名ずつ出席してもらい研修を行うことができた。コロナ禍の中での保健体育授業の実践やタブレットの活用状況、そして菊池教育事務所大谷指導主事からは評価、授業、体力向上についての講話をいただくなど、昨年度から大きく変わった保健体育に関する情報共有や意見交換を行えたことは大きな成果であった。

1月に予定していた研究授業では、「主体的・対話的で深い学び」につながる保健体育学習を目指した「3年生の授業の流れ」に焦点を当て、西合志南中学校吉村貴文教諭に「生徒の意欲を引き出すめあての持たせ方」、「活動中の全体共有での声かけ」、「振り返りの行い方」を中心として提案していただく予定だった。提案していただいた内容については今年度の最後の研修会で各学校の現状とともに話し合う予定であったが、中止せざるをえなかった(別日に授業のみ実施した)。各学校には学習構想案を配布するなどしながら、今年度の研究を広めている。なお、学習構想案の作成には菊池教育事務所大谷指導主事からもアドバイスや資料を提供していただいた。

6 次年度について

「主体的・対話的で深い学び」のある授業づくりについては、次年度以降も研究授業、授業研究会を実施しながら、菊池郡市中体研の主体性を発揮して取り組みを進めていく。そのために再度、研究組織を整え、研究の方針を明確にしながら菊池郡市中体研が一体となって活動していきたい。